

平成 29 年度 中小廃棄物処理施設における 廃棄物エネルギー回収方策等に係る説明会(関西地区)

環境省
廃棄物資源循環学会

[趣旨] 100t /日未満の中小廃棄物処理施設の多くでは、発電やメタン発酵等の廃棄物エネルギーの回収が行われていないことから、温暖化対策の観点から更なる技術的対応が必要とされている。そこで、環境省では、中小廃棄物処理施設による廃棄物エネルギー回収システムの普及加速化に向けた取組等を進めているところである。

このたび、市町村等の担当者等を対象にして、環境省による取組や市町村等の廃棄物系バイオマス等の利活用事例の紹介等を通じて、廃棄物エネルギー回収システムに係る普及啓発を図るための説明会を開催する。市町村等の担当者をはじめ廃棄物処理関係者にはぜひご来場いただき、活発な議論を通して、より良いシステムの構築を図りたい。

[主催] 環境省、廃棄物資源循環学会

[日時] 2017年12月5日(火) 13:00~16:30 (受付は12:30より開始)

[会場] キャンパスプラザ京都 第3講義室(京都市下京区西洞院通小路下る東塩小路町939)

地図:<http://www.consortium.or.jp/about-cp-kyoto/access> 075-353-9111

[交通] JR京都駅より徒歩5分

[定員] 100名(事前申込み制)、自治体関係者を優先

[会費] 説明会:無料 説明会後に意見交換会を予定

[参加申込み] 学会ホームページ(<http://jsmcwm.or.jp/?p=12176>) から申込みください

[プログラム]

- 13:00~13:10 開会の挨拶 廃棄物資源循環学会 理事 高岡昌輝(京都大学)
- 第1部 廃棄物分野におけるエネルギー回収の必要性と現状** 座長 高岡昌輝(京都大学)
- 13:10~13:35 環境省における廃棄物エネルギー回収の考え方
平松 寛章(環境省環境再生・資源循環局廃棄物適正処理推進課)
- 13:35~14:00 廃棄物系バイオマス利活用導入マニュアルの紹介 伊藤恵治((一財)日本環境衛生センター)
- 第2部 先導的な廃棄物処理に係る事例報告(自治体等)** 座長 中村一夫((公財)京都高度技術研究所)
- 14:00~14:25 南但広域行政事務組合 足立武彦
- 14:25~14:50 南丹・船井郡衛生管理組合 渡部春幸
- 14:50~15:15 京都市 元部弥
- 15:15~15:30 休憩
- 第3部 他のエネルギー回収技術の動向・事例** 座長 友田啓二郎((株)東和テクノロジー)
- 15:30~15:55 日立造船の取組み(秋田バイオガス発電所) 芝田賢二
- 15:55~16:20 市川環境エンジニアリングの取組み(バイオエナジー(株)) 中新田直生
- 16:20~16:30 閉会の挨拶 環境省